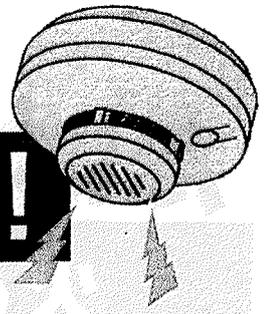


住宅には

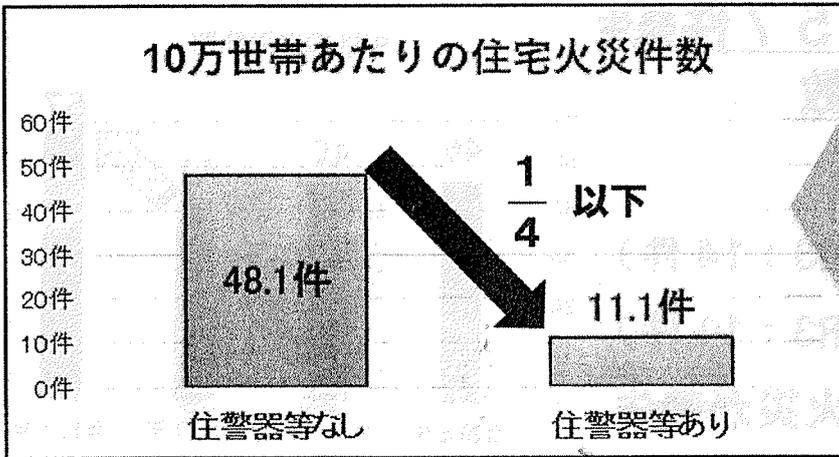
住宅用火災警報器の設置を!



(スプリンクラー設備や自動火災報知設備がある場合は不要)

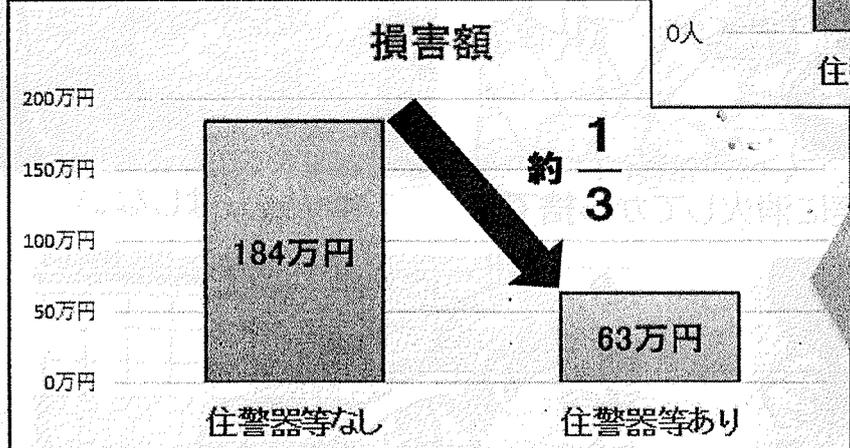
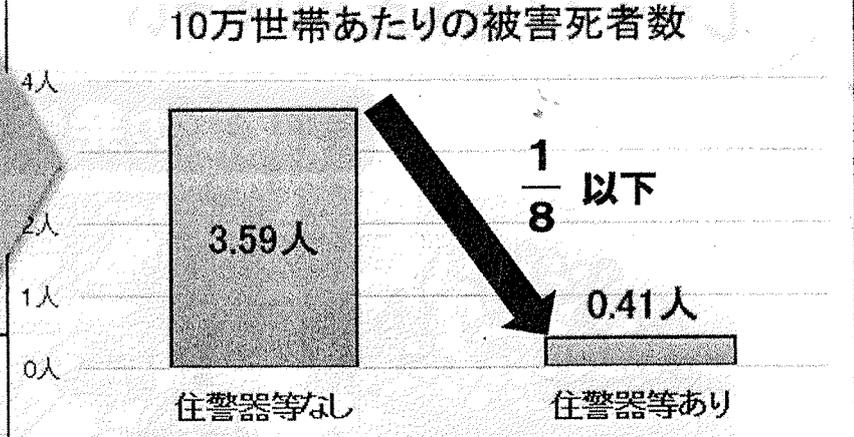
住宅用火災警報器があると...

令和3年住宅火災統計より



火災件数は
 $\frac{1}{4}$ に減少

死者数は
 $\frac{1}{8}$ に減少



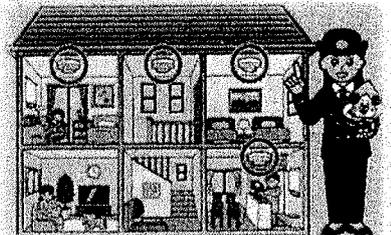
損害額は
 $\frac{1}{3}$ に減少

設置場所は

- ① 寝室
- ② 台所
- ③ 階段

※

※階段は2階以上に寝室がある場合のみ



住宅用火災警報器は、設置から10年が取替えの目安です
電池切れや異常がないかを確認するため、定期的に点検しましょう

たばこ・コンロ火災が増加



火の始末を確実に行いましょう

●令和4年中に中区内で火災が**57件**発生
過去3年間と比較し**最多件数**

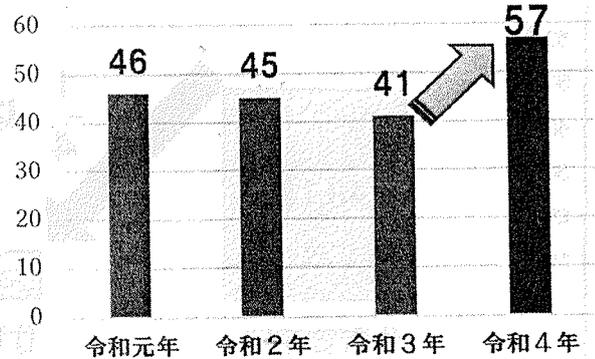
●出火原因

1位 **たばこ** (R4: 20件 R3: 14件)

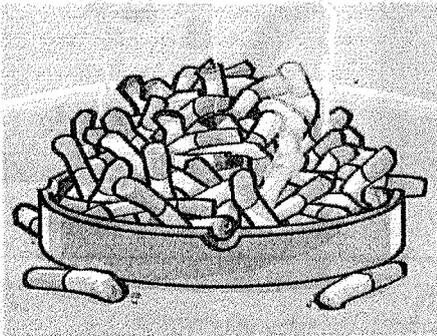
2位 **コンロ** (R4: 17件 R3: 11件)

●この時季は空気が乾燥し、火災が発生しやすく、燃え広がりやすい

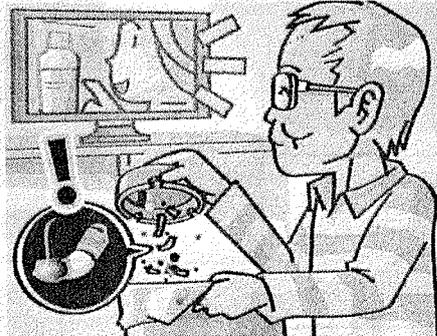
中区の火災件数



火災の発生を防ぐために



灰皿に吸い殻をためない



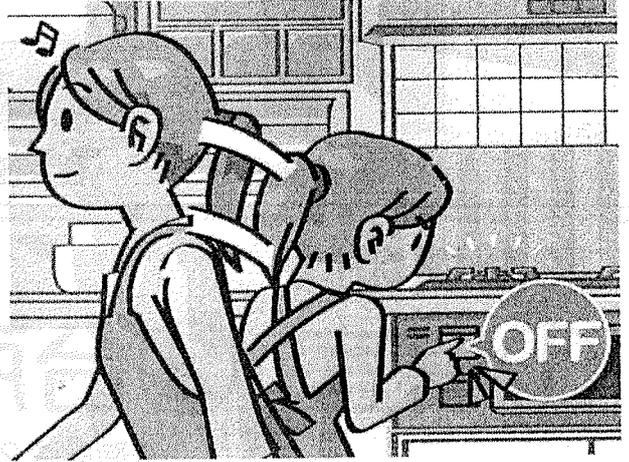
確実に消火してから捨てる



ポイ捨てはしない



コンロ使用時はその場を離れない



離れる際は火を消すことを習慣に

3月1日～3月7日 春の火災予防運動実施中

名古屋市中消防署

【問合せ】TEL 231-0119